

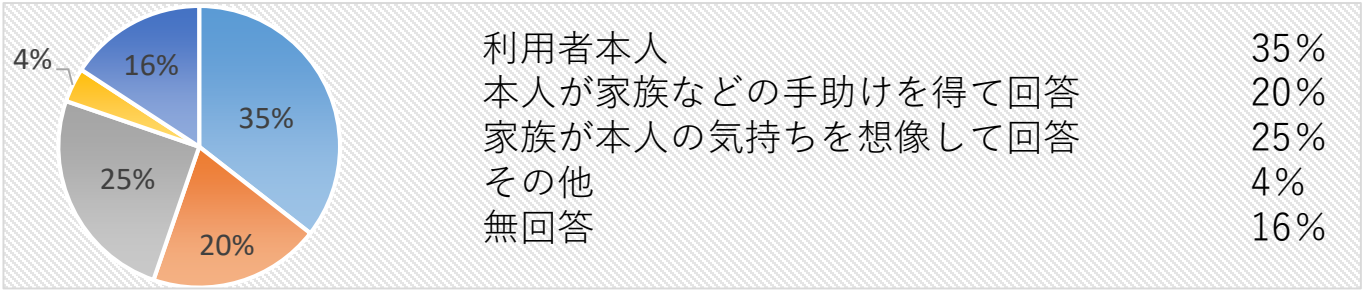
ご利用者の皆様へ

訪問看護利用者の満足度調査 集計結果【令和年7度】

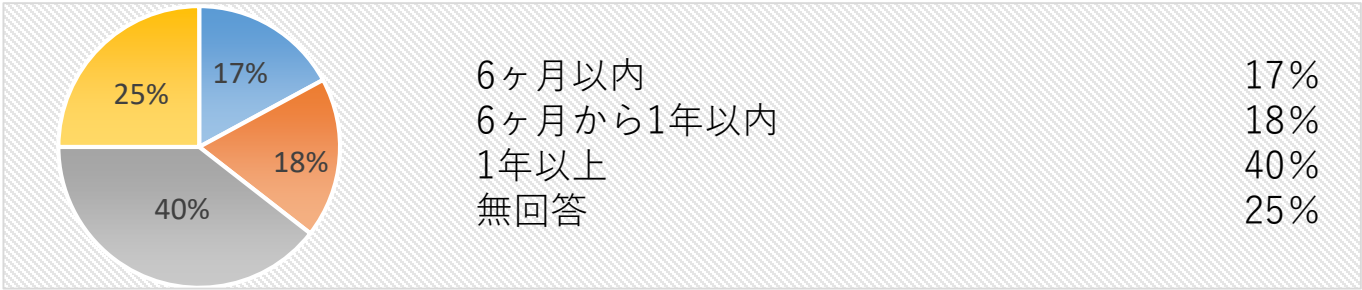
《回答者：107名中76名》《回答率：71％》

きつこう会多根訪問看護ステーション
所長 木田 里美

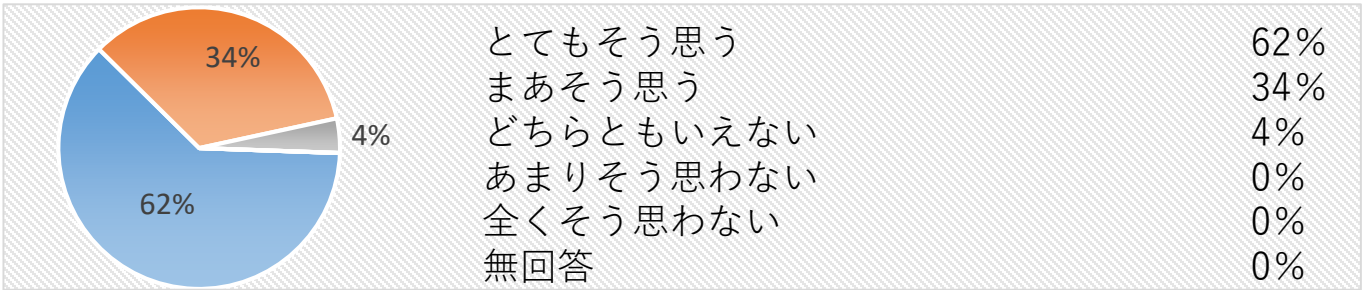
■ 調査票を回答された方



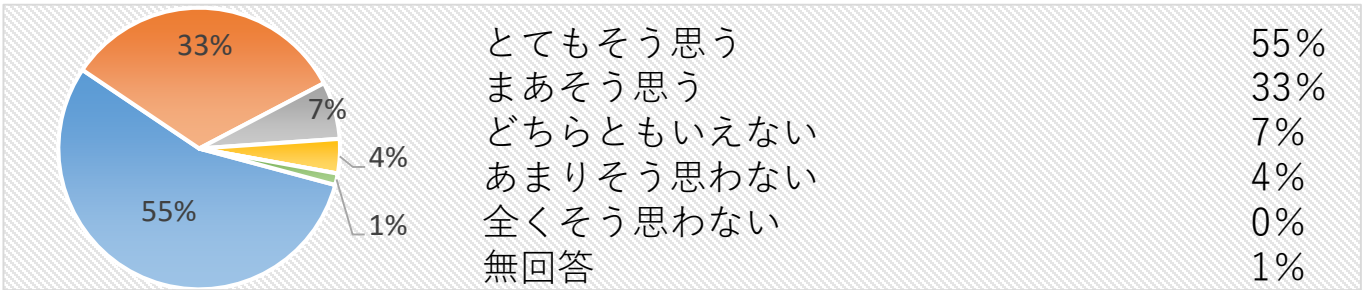
■ 訪問看護を利用されている期間



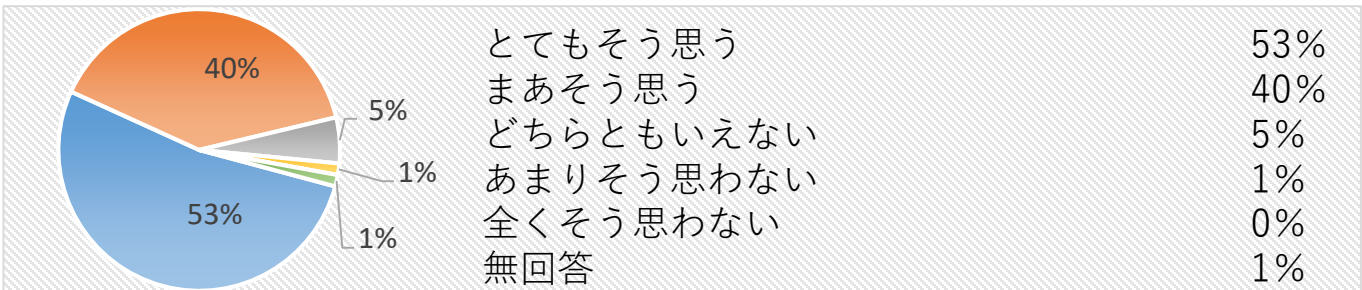
①看護師は、本人と家族の希望や考えをよく聞いてくれる



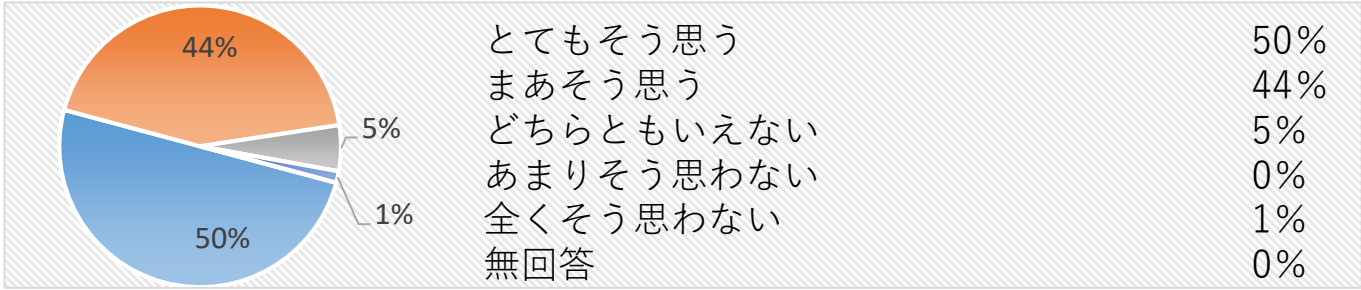
②訪問する看護師がかわっても、同じ看護をうけることができる



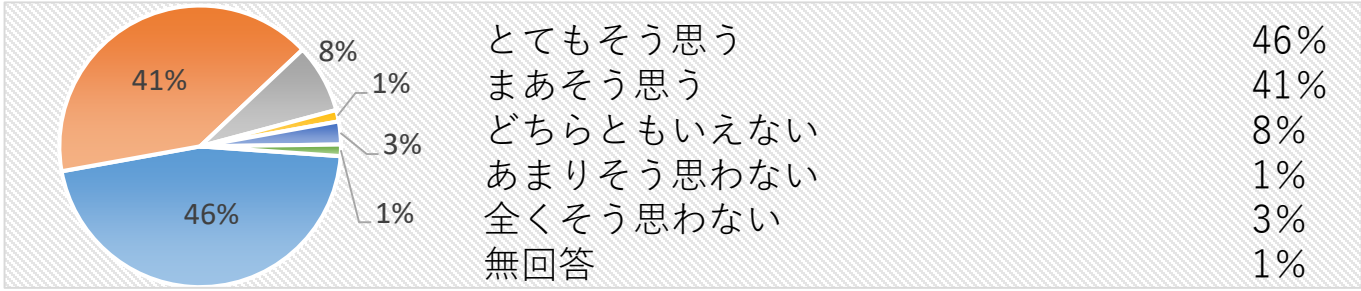
③看護師は、本人の健康状態の変化によく気づいてくれる



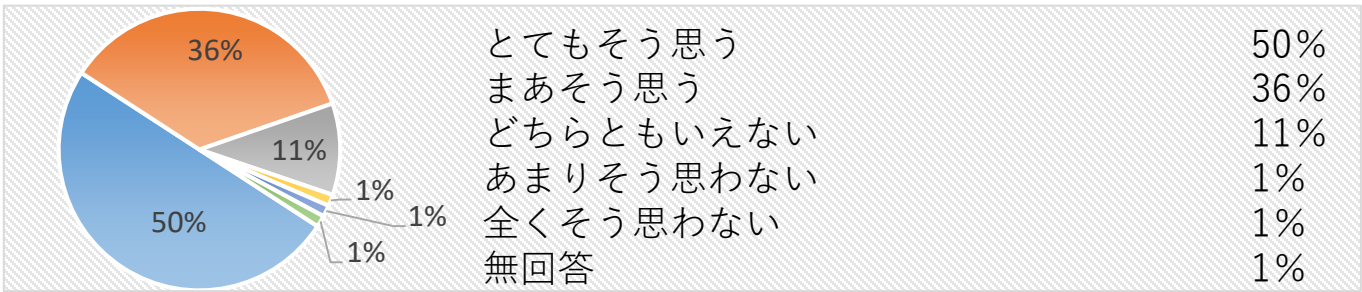
④看護師は、身体の状態の変化に合わせて、適切なケアの方法を提供してくれる



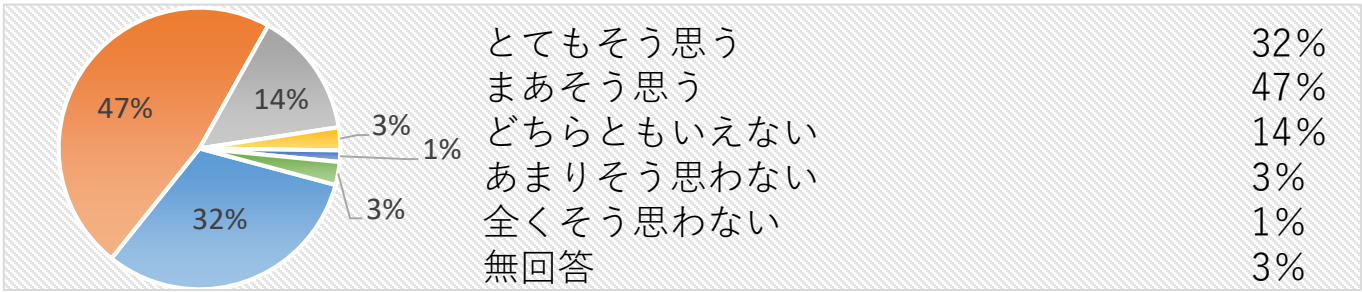
⑤看護師は、医師と相談した内容をすぐに本人・家族と共有してくれる



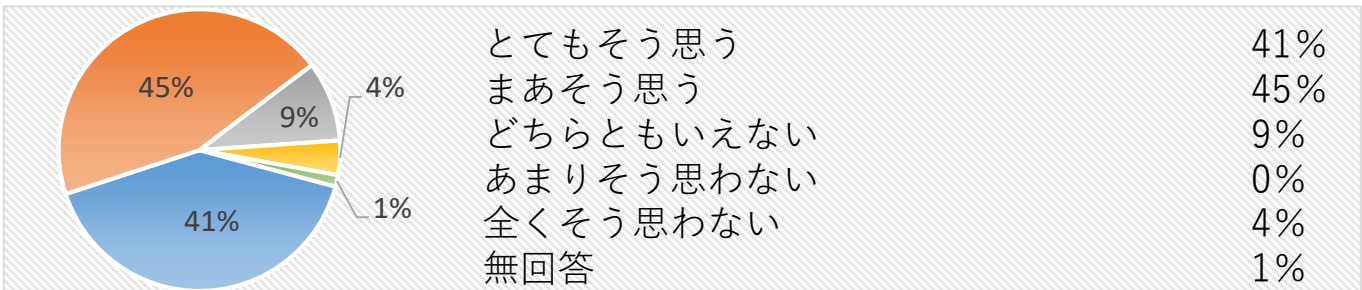
⑥看護師は、今後の身体の状態の見通しについて、本人と家族にわかる言葉で説明してくれる



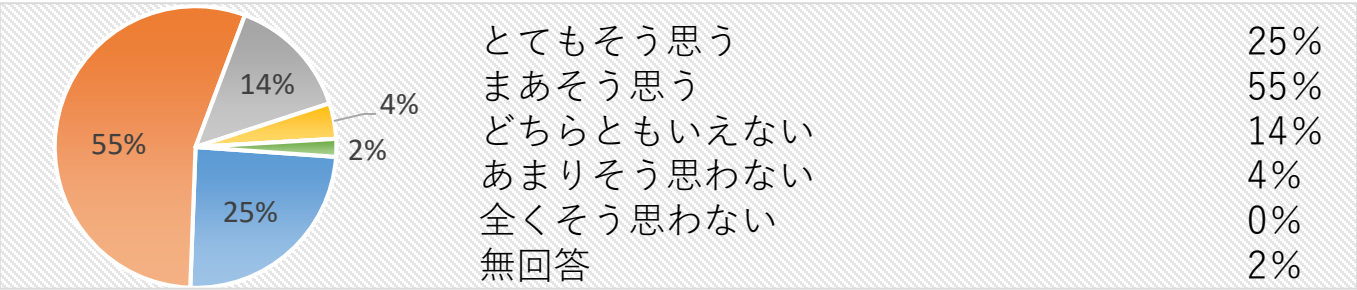
⑦看護師は、今後に起こりうる身体の悪化（床ずれや痛みなど）を予防するために、先を見越して関わってくれる



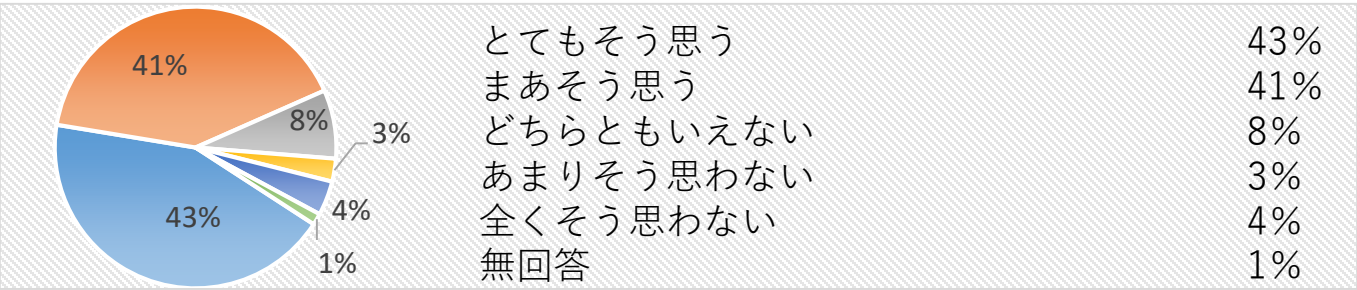
⑧看護師は、身体の状態が悪化したときや症状がでたときの本人や家族ができる対処方法を事前に説明してくれる



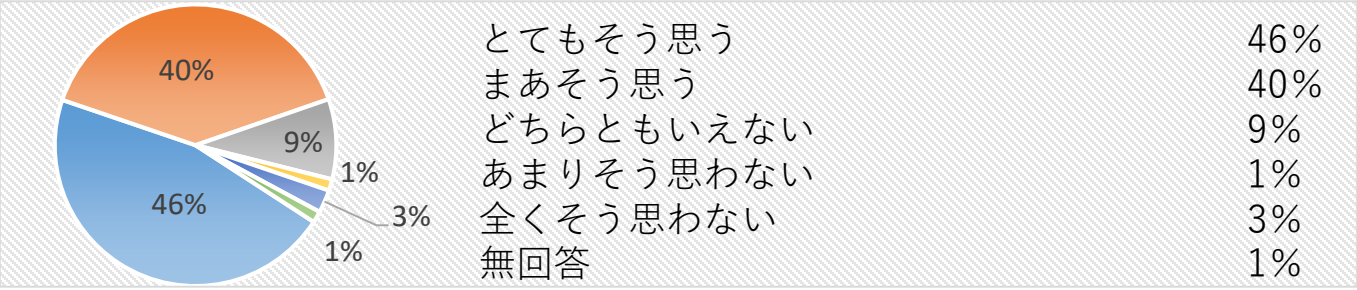
⑨看護師は、行っているケアの内容とその理由や意味を、毎回、説明してくれる
※QRにて回答していただいた方は含みません



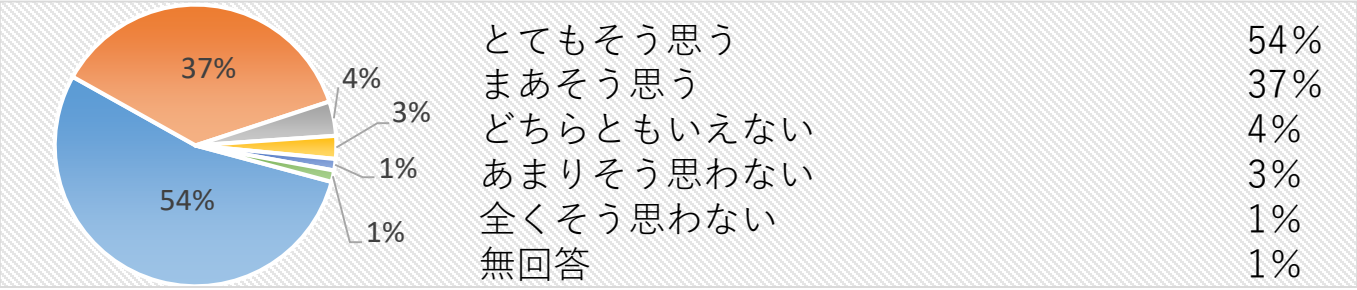
⑩本人に関わっている様々な専門職（例えば、看護師、医師、ケアマネジャー、介護職など）の中で、本人や家族が1人の人に情報を伝えると、それが他の人にもきちんと伝わっている



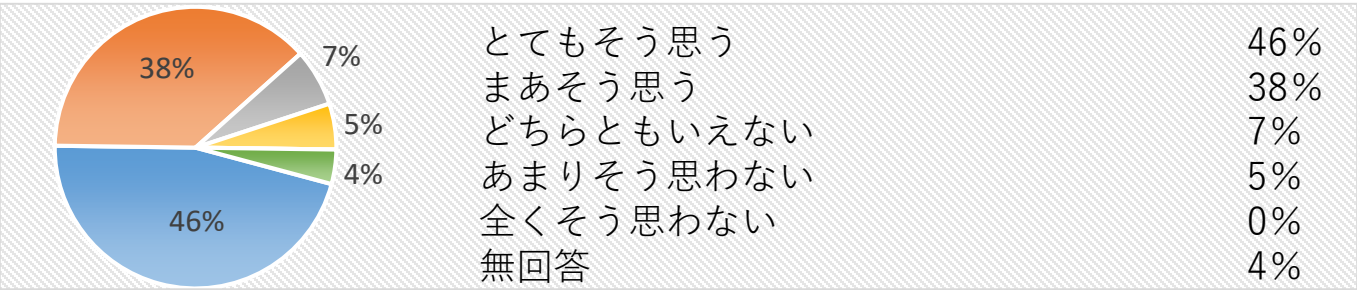
⑪本人に関わっている様々な専門職（例えば、看護師、医師、ケアマネジャー、介護職など）は、本人や家族の目標に沿って、皆で同じ方針で取り組んでいる



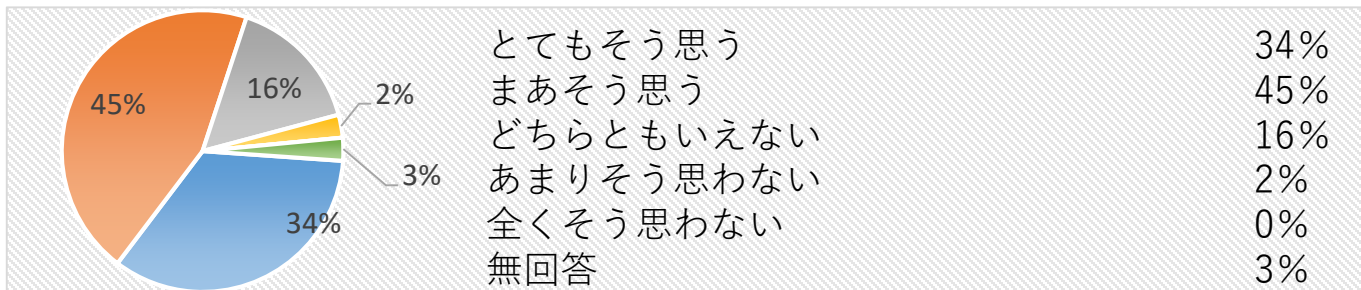
⑫看護師は、家族の気持ちの支えになっていると思う



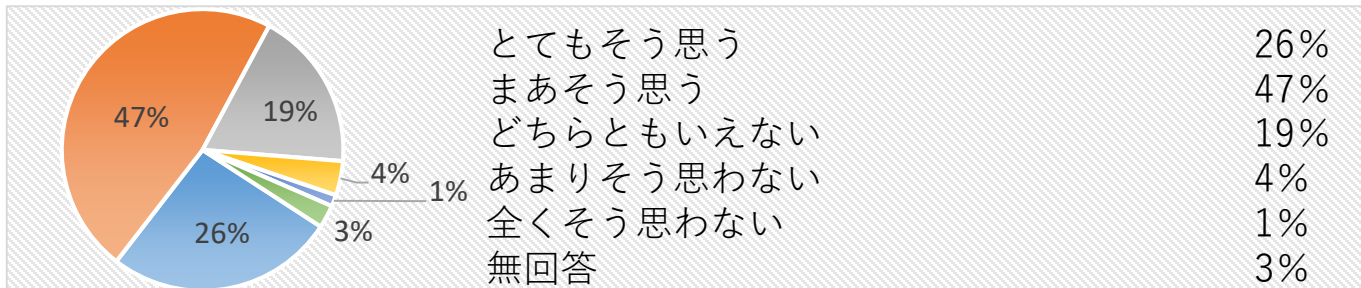
⑬本人の身体の状態が安定したり、苦痛や症状が和らいだりした



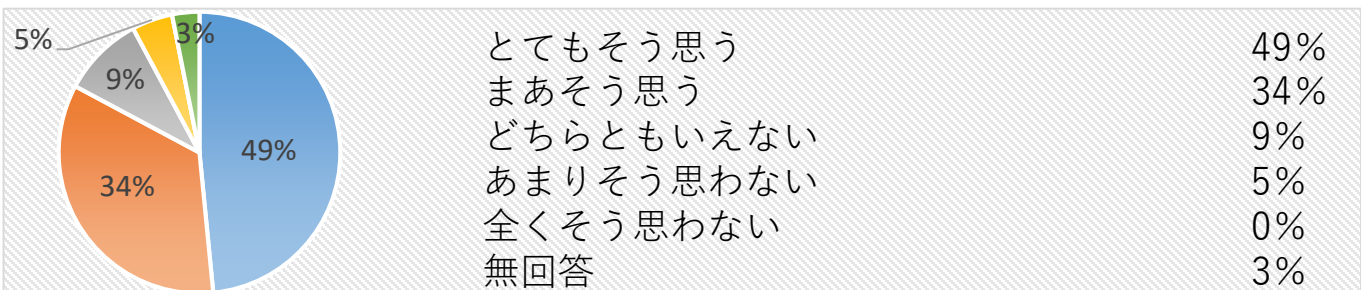
⑭本人の不安や困ったことが軽減した



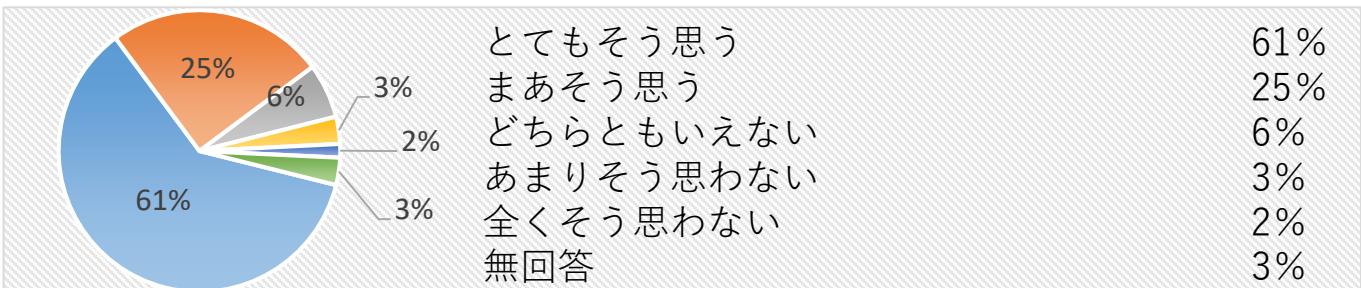
⑮本人が自宅での生活に自信をもつことができた



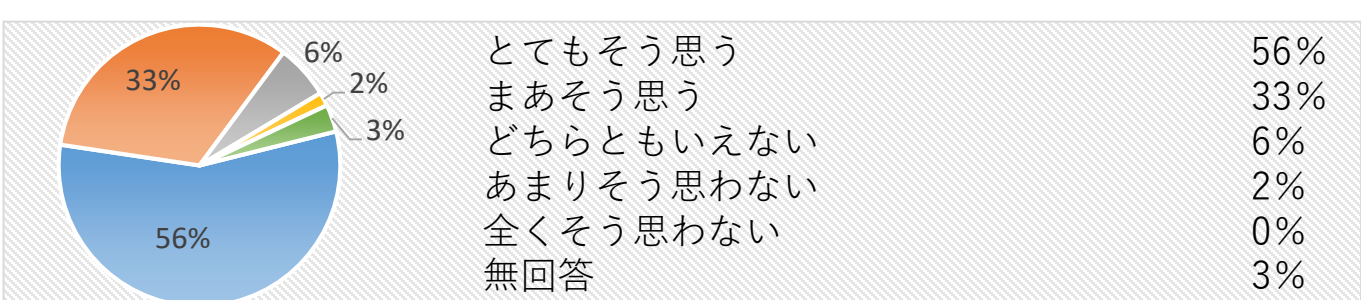
⑯看護師は、24時間365日いつでも連絡がつき、相談にのり対応してくれる



⑰看護師は、緊急連絡が必要な状態について、またそのときの連絡先・連絡方法について具体的に本人と家族に説明してくれる



⑱看護師は、本人の身体の状態が変化したときや困っていることがあった場合は、すぐに対応してくれる



【頂いたコメント】

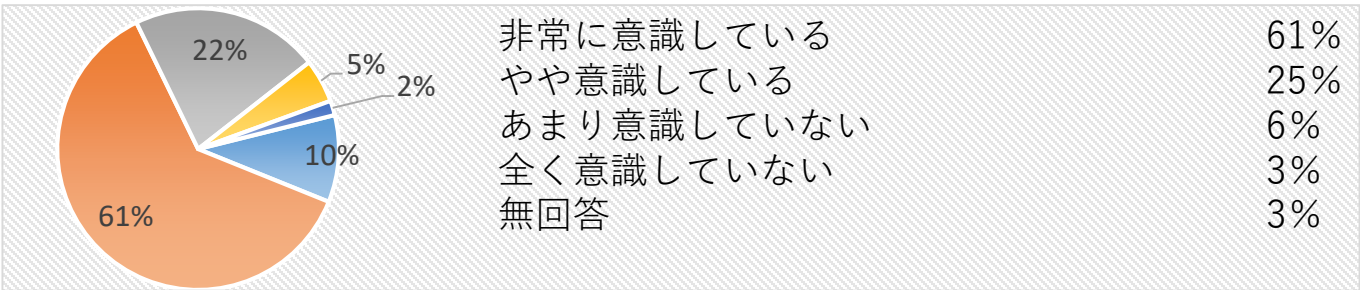
- ・いつも有難うございます。
 - ・いつも親切に対応してくださり有難うございます
 - ・いつも真摯に相談にのっていただき、ありがとうございます。助かっております。
 - ・いつもいつも私の我儘を聞いてくれて、処置もしてくれて有難いです。本当にありがとうございます！
- 多根総合病院内での連携を徹底して欲しい。
いつもお世話になりありがとうございます

☆今回災害についてのアンケートの回答下さりありがとうございました

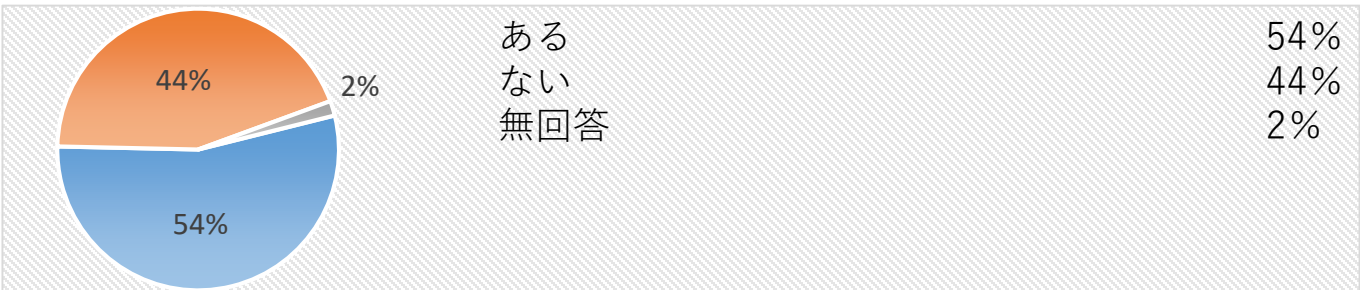
近年自然災害が頻発しており、南海トラフ地震も、60～90%の確率でいつ発生してもおかしくない状況です。災害は予告なく起こり、行政の支援はすぐに届きません。サービス事業所の再開もいつになるかわかりません。

従業者も被災者となり、自身と家族の身を守ることが優先になります。訪問中に発生した場合は、すぐに事業所へ戻る、安全な場所へ移動することを優先します。そのため、一人ひとりが「自分のいのちと生活を守る行動」を自主的にとることが大切です。避難場所、避難方法、家族との連絡方法、自宅に留まる場合の生活用品の備蓄、医療機器を使用されている方の停電時の対策、内服薬や医療品の予備等の準備をお願いいたします。どのようにすればよいかわからない場合は、訪問看護師へ、平时に相談しておき備えてください。

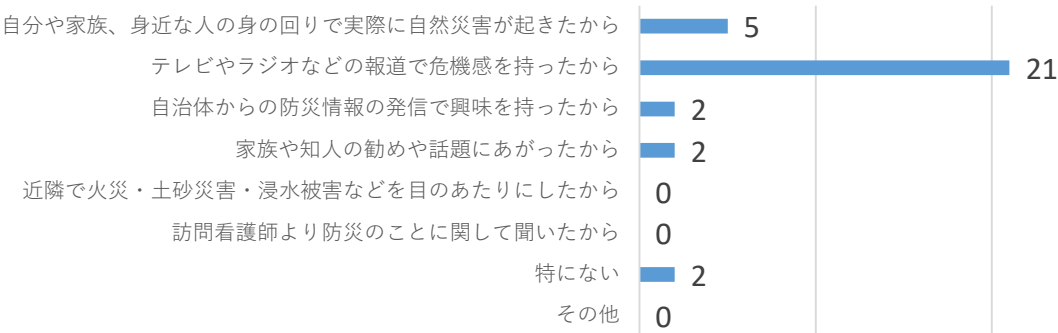
1.地震や台風、豪雨などの災害(以下自然災害)に対して、普段からどの程度意識していますか？



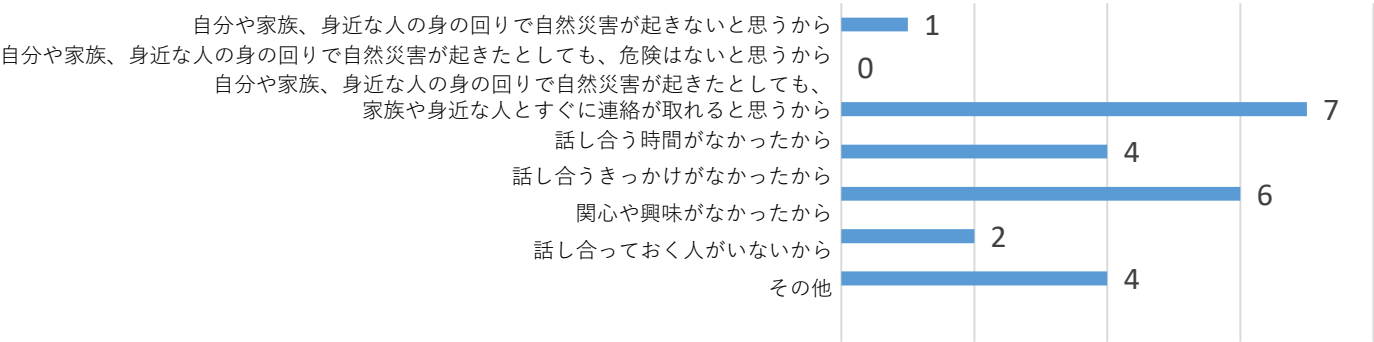
2.自然災害に対して、一度でもご家族や身近な人とどのように対処するか話し合ったことはありますか？



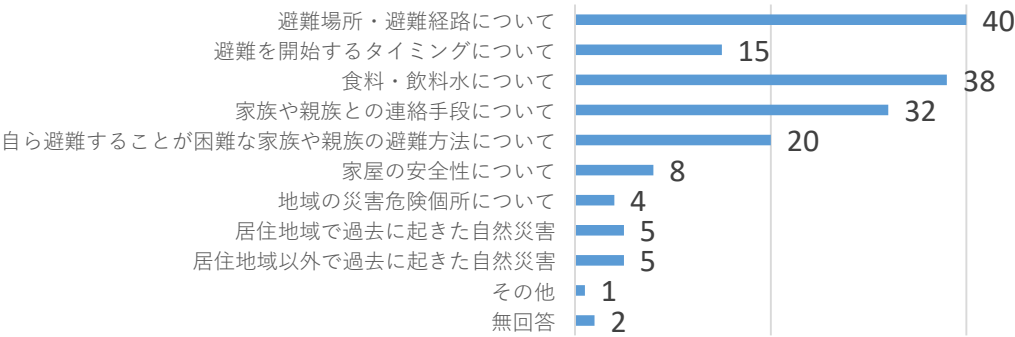
3.話し合ったことがあるきっかけ（最もそう思うもの1つを選択して下さい）



4.話し合ったことがない理由（最もそう思うもの1つを選択して下さい）



5.自然災害が起こった時の対処方法について、ご家族や身近な人と話し合っておく内容として、重要だと思うことはなんですか？（複数選択可）



【具体的に対策していることがあれば教えてください】

- ・最低3日分の食料品と生活用具
- ・普段訓練などしていても、いざとなればその通りに行くとは限らないし、人は慌てるし、結局は自分を守る事しか頭にないことの方が多い...
- ・緊急時のLINEの掲示板を利用する事
- ・水 保存食品をたくわえている
- ・2〜3日分の食料と水
- ・水・缶詰（パン）などの備蓄
- ・二日分位の食料は用意してます
- ・飲料・神パンツ等の買い置き
- ・リュックサックに水、タオル、下着など入れています
- ・大型懐中電灯・携帯用コンロ・ラジオ・ポータブルトイレ・薬